

教材教具および題材	学部	授業名 (主たる教科領域)	執筆者
春の景色 ～ローラーやステンシルを使って～	中	つくる Eグループ 美術	稲葉佳史

<ねらい>

- 形や色などに気付き、材料や用具を使えるようになる。
- 表したり見たりする活動に取り組み、表したいことを思い付いたり、作品を見たりできるようになる。
- 楽しく作る活動に取り組む。

<内容(作成方法・使用方法・工夫点など)>

4月、新年度一番最初に取り組んだ作品です。「桜」や「タンポポ」の絵本を見て花のイメージを持たせました。まずは、花びらの形に切った色画用紙に自分の好きな色をマジックやクレヨンで自由に塗りました。また、マジックやクレヨンを持続して持つことが難しい生徒はローラーを使ってステンシルにも取り組みました。今学期は「ローラー」を使って作品制作することに継続して取り組みました。「桜」や「タンポポ」の花びらのステンシルに取り組み、最初は何ができるのか不思議そうでしたが、ステンシルシートをめくって、花びらの形が出てくるのが分かると、意欲的に何度もローラーを前後に動かして模様をたくさん作っていました。

<良かった点・改善点(児童生徒の反応を含め)>

鉛筆やペン、マジックなどを使って描くことが難しい生徒も、ローラーはしっかり握って持ち、前後に動かすことで線や模様を描くことができました。

ローラーを動かすことで、できる「線」や「形」「模様」に興味深く見ている生徒が多かったです。

ステンシルは、シートを剥がすことで、出てくるデザインの形を、不思議そうに見ている姿が印象的でした。

<その他(材料、費用、購入先等)>

- ポスターカラー、ローラー、パレット、ステンシルシート、マジック、クレヨン、色画用紙

